

越谷市立東越谷小学校

能楽体験



第5学年

特色

- 地域連携（タペストリー教育）の観点から、地域の施設「能楽堂」を訪問し、総合的な学習の時間「日本のよさ 再発見」の体験活動として、5年生全員が能楽体験を行っている。
- 話を聞くだけでなく、実際に、能の舞台上で舞（まい）や謡（うたい）を体験し、日本文化に関する理解を深めている。

児童の感想

- 実際に舞台上に上がり、「老松」を体験しました。扇子を持って、大きな声で謡いながら舞うのはとても難しかったけれど、伝統を肌で感じる事ができて良かったです。
- 作法や歴史を教えてもらい、見たことなかった能楽でしたが、日本にとって大事な伝統文化なんだと実感しました。

成果

- 礼儀作法や能の歴史、能の道具などについて詳しく教えていただき、日本の伝統的な文化である能についての理解が深まった。
- 地域の方が指導者になることで、より一層日本の伝統文化を身近に感じる事ができ、子供たちの伝統文化や地域に対する愛着が強まった。